



路肩のごみを一つ一つ拾う参加者

訪れる人たちにきれいな町並みを

熊本県解体工事業協会が道路清掃

12月21日、一般社団法人熊本県解体工事業協会による町内の道路の清掃奉仕活動が行われました。

作業には、協会に加盟している20社、32人が参加。小原英二協会代表理事の「益城町に帰省した方たちに少しでもきれいな町並みを見せられるよう、事故を未然に防げるよう清掃しましょう」というあいさつでスタートしました。参加者は、益城中央小跡地の災害ごみの仮置き場周辺を中心に、約2時間をかけて道路上の落下物やごみなどの清掃を行いました。

緊張を楽しさに変えて心ひとつに

益城中学校吹奏楽部が全日本コンクールで連続優勝

12月28日、東京都で開催された「第2回全日本ブラッスシンフォニーコンクール」で、益城中学校吹奏楽部が中学生の部で見事優勝しました。

部員37人で臨んだ大会では、課題曲「ムーンライトセレナーデ」、自由曲「チュニジアの夜」の2曲を演奏、昨年に続き2年連続の栄冠となりました。

部長の日隈涼華さん(3年生)は、「本番は緊張よりも楽しさの方が上で、全員が笑顔で演奏できました」と笑顔で話してくれました。



左から野元ほの香さん、渡邊有帆さん、日隈涼華さん、渡辺りなさん



任命者を代表して委嘱状を受ける稲田ハツコさん(惣領2町内)

地域の支え合いを大切に

民生委員・児童委員任命式および退任式

1月13日、交流情報センターミナテラスで、民生委員・児童委員任命式および退任式が開催されました。

今回は、新たに60人に厚生労働大臣からの委嘱状が授与されました。退任される19人には、厚生労働大臣や熊本県知事、町から感謝状や記念品が贈呈されました。長年民生委員を務めた平上榮一さん(小峯)は、退任者代表のあいさつで、「今回の地震で、地域の支え合いの精神の大切さを、改めて実感しました」と述べました。

Best Smile
今月のベスト笑顔

